

農家レストラン

「嬉しいお茶会の中まありがうございます」農家「多菜田」のお母さんたちが、訪れた人々を笑顔でもてなす。長岡市山古志地区。



新潟  
防災ジャーナル  
安全立県宣言

< 第 19 号 >  
 (財)新潟県中越地震大震災復興基金  
 「震災の記憶」収集・保全事業の一環として発行されています。  
 編集 中越防災安全推進機構  
 〒940-0062  
 長岡市大手通2丁目2番地6  
 TEL・FAX02581368141

# 笑顔が満開

## ルポ「食堂 多菜田」

### 開店1年、夢が軌道に



「ごっつお」

「ごっつお」を作る「多菜田」の調理場。お母さんたちが腕を振るう＝長岡市山古志地区

中越地震で倒壊した長岡市山古志地区の住民が、仮設住宅からの帰村を急ぐ中、故郷の復興を夢見て、開店1年、夢が軌道に乗っている。食卓で地域の「ごっつお」を味わう「多菜田」を開設して、今更なる復興を夢見る住民たち。「ごっつお」を味わうことで、ふるさとを思い出す。そして、復興を夢見る。そして、復興を夢見る。そして、復興を夢見る。

### 和みの食堂にあふれる感謝

「ごっつお」を作る「多菜田」の調理場。お母さんたちが腕を振るう＝長岡市山古志地区

「ごっつお」は、お母さんたちが、ふるさとを思い出す。そして、復興を夢見る。そして、復興を夢見る。そして、復興を夢見る。

## 山の恵みいっぱい

### 6店が100円で一斉発売

新名物誕生  
山古志弁当



「ごっつお」を作る「多菜田」の調理場。お母さんたちが腕を振るう＝長岡市山古志地区

「ごっつお」を作る「多菜田」の調理場。お母さんたちが腕を振るう＝長岡市山古志地区



「ごっつお」を作る「多菜田」の調理場。お母さんたちが腕を振るう＝長岡市山古志地区



大崩集落の連帯感を深める祭りが今年にもぎやかに行われた

## 復興通信

「ごっつお」を作る「多菜田」の調理場。お母さんたちが腕を振るう＝長岡市山古志地区